

ふれあい

NO. 268

2015. 10. 15

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センターB1F
発行責任者 小泉 いと子
TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623
<http://city-osaka-ikuseikai.or.jp>
定価 10円

大阪市手をつなぐ育成会 法人理念

障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

第2回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会 〔名古屋大会〕が開催されました (前編)

9月26日(土)から27日(日)にかけて愛知県名古屋市において第2回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会〔名古屋大会〕が開催され、大阪市育成会からは11名の会員、5名の職員、本人14名が参加しました。

今月号と来月号の2回にわたり大会レポートを掲載させていただきます。



なお、今回の大会では、淀川区支部の荒木 洋子さんが育成会に対する長年の功績を称えられ、全国手をつなぐ育成会連合会より感謝状の授与を受けました。

分科会Aコース 【そだつ】に参加して 東成育成園 総括施設長 林 祥子

《そだつ》のコースでは、『教育と福祉の連携で育ちを支える』ということを大きなテーマに据え、様々

な方からの提言や実践報告を聞くことができました。

初めに、文科省特別支援教育課の丹野哲也氏により【インクルーシブ教育システム構築に向けてのキャリア教育・就労支援の充実】という基調講演がありました。

《障害者の権利に関する条約第24条》に多く含まれるキャリア教育に係わる重要な理念には、障がい者を包容するあらゆる段階の教育制度の中で、自己の生き方・あり方を考える教育やキャリア発達の個別性の尊重、社会参加・貢献を目指すキャリア教育、自己実現を支援する教育などが挙げられており、合理的配慮の下、インクルーシブ教育をシステム化することが謳われています。それらの実現のために、平成25年度からモデル地域を指定し、将来的には全国規模で展開されることが期待されているとのことでした。

次に、毎日新聞論説員の野澤 和弘氏による【障害者の権利条約とインクルーシブ教育】の講演がありました。



いつもの軽妙な語り口でありながらも《教育が社会を変える》と強く訴えておられました。中でも…ご子息が学齢期の頃、通常学級との交流授業中、同級生の男の子が無理に手を引っ張ったことがきっかけでパニックを起こしたご子息が、その男の子の腕を強くつねり、血が滲むほど赤くなるというアクシデントがあ